

四天王寺の境内を散策後、日想観に参加しませんか

四天王寺の西門石鳥居は、昔から極楽の東門にあたると信じられてきました。現在も四天王寺では、極楽浄土に往生する（生まれ変わる）ため、彼岸の中日に石鳥居の向こうに沈む夕陽を見て、その丸い形を心に留め、目を閉じ、遥か西にある極楽浄土を思い描く修行法「日想観（じっそうかん）」が極楽門前で行われています。

そして、参列された皆さん全員に、厳修後に阿弥陀堂前で記念の御札（おふだ）を無料配布していただけます。

今秋の「日想観」は、9月23日（火）の午後5時20分から。この日も大阪ウォーク・トーク恒例の『境内のお堂や露店を巡り、その後、極楽門で行われる法要に参加』を開催します。皆さま、私たちウォーク・トークのガイドと一緒に体験しませんか。



彼岸の中日
石鳥居に沈む夕陽

- 【日時】 2025年9月23日（火）午後4時～ 少雨決行
- ・ 雨や曇りで夕陽が見えない場合もあります
 - ・ ガイドが必要ない方は、個人でも法要に参加できます。
- 【集合】 四天王寺 西門（石の鳥居）4時
- ・ JRまたは大阪メトロ御堂筋線「天王寺」駅 から北へ徒歩12分
 - ・ 大阪メトロ谷町線「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅 から南へ徒歩5分
- 【参加費】 無料（保険はW-Tの方で加入）
- 【定員】 20人（定員に達し次第、締め切らせていただきます）
- 【申込み】 「日想観参加希望」と書いて①氏名、②日中に連絡可能な携帯電話番号を
osaka.walktalk@gmail.com 宛てにメールでご連絡ください

※ 天候やコロナ感染状況により、やむを得ず中止をする場合があります

